

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	長崎大学	個人・グループ名	flab	作品名	応援
-----	------	----------	------	-----	----

1. 今回この作品を制作したのは、マルチメディアとネットワークという講義において、自分たちの手でテーマに基づく映像制作を行ってみようということになったからである。制作を開始したのは、2011年3月11日の東北大震災の後で、日本中に元気がなくなっていたということもあり、「応援」ということをテーマに映像の製作に取り掛かった。私たちの目的は、この映像を通して、元気をなくしている人、落ち込んでいる人、自信を失っている人々に少しでも元気を出してもらおうというものである。
2. 利用方法は、前述したように元気をなくしているような人々にこの映像を見てもらい、元気を取り戻すきっかけとしてもらえればと思っている。
3. この作品で工夫した点は、登場人物にセリフをつけず（ナレーションを入れている箇所はあるが）、映像だけで表現をしようとしたところである。セリフがない分見ている人に分かりやすいようにということを意識して制作に取り組んだ。内容は、当初は何事もうまくいかず元気を無くしていた主人公の男子学生が友人からの温かい励ましにより、もう一度頑張ることを決意し、今まで上手くいかなかったことが上手くいきます。そして、以前の自分のように元気をなくし落ち込んでいる友人を見つけると、今度は自分が友人を励ますことになるというもので、そのようにして人は励まし合い助け合いながら繋がっていくのだということ表現したつもりだ。友人から励まされる前後での主人公の男子学生の変化が3パターンのシーンの対比により分かりやすくなっているのではないかと思う。自分の周りにいる人を応援し、励まし、支え合っていくことの大切さをこの映像から少しでも感じてもらいたい。

